

平成19年度 全日本ジュニア大会東京都予選（個人）

実施要項

1. 主催 東京都バドミントン協会
2. 主管 東京都高等学校体育連盟バドミントン専門部
3. 期日 平成19年8月11日（土）ダブルス・12日（日）シングルス
4. 会場 関東第一高等学校
5. 種目 複（ダブルス）・単（シングルス）
6. 競技規定 本専門部大会実施要項及び現行の（財）日本バドミントン協会競技規則並びに同運営規定に準じて行う。
ただし、得点は新競技規則（ラリーポイント）を採用。
7. 競技方法 (1) 個人戦。
(2) トーナメント戦方式による。
(3) 3位決定戦は行わない。
8. 引率・監督 (1) 出場選手には必ず引率責任者によって引率をされる。
ただし、校務上・試合会場が複数の場合は委任状を提出すること。
引率責任者は選手・応援生徒の全ての行動に対し、責任を負うものとする。
(2) 引率責任者は、校長の認める当該校の教職員とする。
(3) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
9. 参加資格 (1) 東京都高等学校体育連盟・バドミントン専門部に加盟している学校。
(2) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
(3) 年齢は開催年度内に満18歳に達しない者とする。
(4) （財）日本バドミントン協会に平成18年度登録完了済みの者。
(5) 転校後6ヶ月未満の者は、参加を認めない。
(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、東京都高体連会長の許可があればその限りではない。
(6) 短期留学生は認めない。
(7) 参加する選手は予め健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

1. 学校教育法第82条2、83条の学校に在籍し、東京都高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
2. 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件。
 - ア 全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限とも高等学校と一致していること。
また、連帯校の生徒による混成は認めない。

- ウ 各学校にあつては、東京都の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
- エ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
- (2) 大会参加に際し守るべき条件。
 - ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。
- 10. 参加制限
 - ①東京都高校総体の単・複ベスト16以上の1・2年生。
(複はペアを変えても参加できる。)
 - ②東京都高総体兼全国高校総体東京都予選決勝大会(団体)のベスト4以上校は1複1単を追加出来る。(1・2年生)
 - ③①同等以上の力量と認めた者。
 - ④本戦に出場が決まった者は参加できない。
 - ⑤東京都中学校体育連盟の推薦者(3年生:2複2単までとする。)
- 11. 表彰 4位までは賞状。
- 12. 参加料 シングルス1500円・ダブルス3000円を郵便口座に払い込む。

口座番号 00150-0-545460
高体連バドミントン専門部

- 13. 申し込み 東京都高等学校体育連盟バドミントン専門部のホームページより、所定の大会参加申込みシート(エクセル)をダウンロードしたものに、必要事項を入力しプリントアウトしてFAX送信をする。
データは電子メールに添付ファイルをして送信をしてください。

F A X 番号 03-5668-2779
電子メールアドレス mail@tokyo-hsbad.com
ホームページアドレス http://www.tokyo-hsbad.com

- 14. 申込締切 8月7日(火)
- 15. 組合せ 東京都高等学校体育連盟バドミントン専門部の責任において行う。
- 16. 競技審判 別紙参照のこと
上の注意
- 17. その他 プログラムは配布しない。